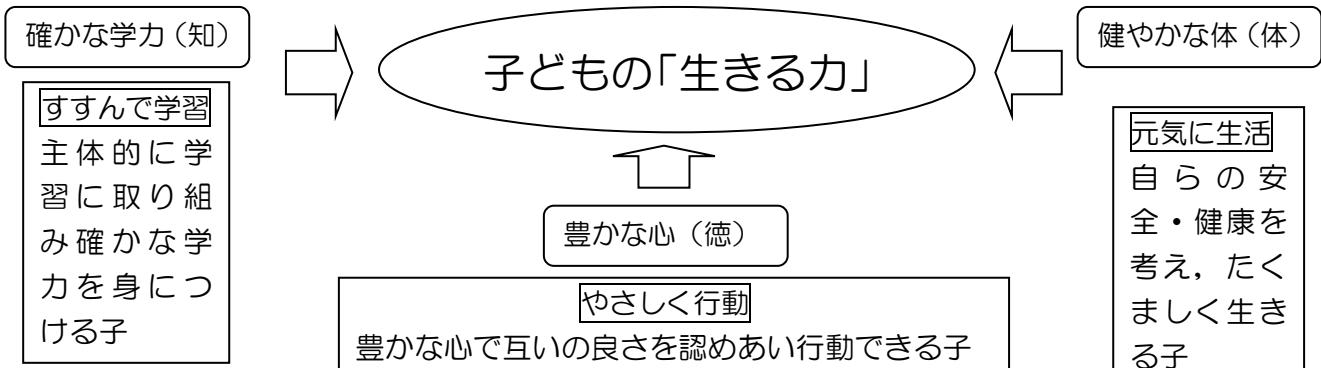


「自らすすんで学び、やさしく行動し、たくましく生きる子どもの育成」

～子どもの姿・学校の姿で示す～



子どもの「生きる力」の育成を念頭におき、小学校教育の基本である確かな学力（知）・豊かな心（徳）・健やかな体（体）の育成を目指すための目標を提示し、その具現化に務めるものとする。





子どもへの指導の徹底（習慣化）

元気に挨拶	けじめのある行動	正しい言葉遣い	自他の安全・健康を考えて行動
人に迷惑をかけない態度	学校、学級のルールを意識して守る	共に力を合わせて活動する	
一人一人の良さを認めあう学級づくり			



学校の「あるべき姿」の追究

- ・子どもの命を守り切る（いじめ等の問題行動・安全教育を含めた）指導の徹底
- ・授業力をはじめとする指導力の向上を図るための研修に務める。
- ・教育活動についての成果と課題を明確にし、学力向上に向けた取組に務める。
- ・家庭学習の習慣化を強く働きかける。
- ・「きまり」を守ることの大切さや社会における規範を、心の通った毅然とした態度で指導する。
- ・保護者・地域への教育活動（子どものがんばり・成長・よいところ 学級・学校の充実した取組 教職員のよい実践）の発信にこころがける。
- ・子どもを中心に据え、地域・保護者・関係諸機関と共に子どもを育てようとする姿勢を、教職員から発信する。

学校の組織力を高める

校長を中心とした組織的な学校運営	職種を越えた協力体制	ベテラン教員、中堅教員を中心とした取組の充実	全教職員の職能・力量の向上
若年教員をはじめとする全教員の指導力の向上	磨き合い・支え合い・認め合う教職員集団		